

第1回 DXH シンポジウム 2025

『DX ハイスクールの深化に向けて』

～事例報告と高大連携の推進～

開催趣旨

このたび愛知産業大学では、地域におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に寄与すべく、シンポジウム「DX ハイスクールの深化に向けて ～事例報告と高大連携の推進～」を開催いたします。本シンポジウムは、文部科学省が推進する「DX ハイスクール」構想のもと、各高等学校における実践事例を共有するとともに、今後の高大連携のあり方を共に考える機会として企画されたものです。

高校と大学が連携しながら、次世代を担う生徒たちの創造性や課題解決力を育む教育環境をどう築いていくかそのヒントを見出す場となることを目指しています。教育 DX に関心をお持ちの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

DX ハイスクール

DX とは、企業や組織がデジタル技術で製品・サービス・ビジネスモデルを変革し、競争力を高めることです。文科省 DX ハイスクールでは、大学と高校が連携し、先進的な学びや探究学習、高大接続を強化し、生徒の未来を拓きます。

プレシンポジウム ポスターセッション

会場：スチューデントスクエア 1 階

11:00～13:00 ● ▶愛知産業大学、四日市大学（連携大学）

▶DXH 採択校：愛知総合工科高等学校、岡崎商業高等学校、小牧工科高等学校、豊川工科高等学校、名古屋市立工芸高等学校
日進高等学校、碧南工科高等学校

シンポジウム

会場：3101 講義室（3号館 1 階）

13:00～13:10 ● 開会挨拶 愛知産業大学 学長 高橋 実

13:10～13:15 ● 来賓挨拶 岡崎市長 内田 康宏氏

13:15～13:20 ● 来賓挨拶 元情報処理学会 東海支部長（株式会社デンソー IT 基盤推進部長） 白井 智明氏

13:20～13:50 ● 基調講演 「VR で拓く教育 DX の可能性」

東京都立大学客員教授 名誉教授 元東京大学教授 日本バーチャルリアリティ学会 会長 池井 寧氏

13:50～15:20 ● 事例紹介 「高等学校における DX 教育の最前線」

①「DXH 高大連携概要」愛知産業大学 経営学部長 石橋 豊

②「コミュニケーションツールとしての DX ～セラピーロボットと人の心～」小牧工科高等学校 教頭 青山 和忠氏、実習教員 高橋 吾郎氏

③「高大連携オンライン授業を活用した高等学校の魅力化のアップデート」碧南工科高等学校 教諭 岡 大輔氏

④「メタバース空間での授業の実践と課題」日進高等学校 教諭 松尾 俊宏氏

⑤「AI を活用して、AI を活用する～Okashop 部の業務改善を AI で実践する～」岡崎商業高等学校 教諭 平野 蒼氏

⑥「生成 AI を活用した授業実践」愛知総合工科高等学校 教諭 川田 大介氏、教諭 片桐 春菜氏

⑦「高校・大学・企業をつなぐ DX の可能性」愛知産業大学 スマートデザイン学科 特任教授 加藤 真一

⑧「愛知県における DX ハイスクールの現状と課題」愛知県教育委員会（予定）

15:20～15:30 ● 休憩

15:30～16:20 ● オープンパネルディスカッション

「大学と高校の連携による DX 人材育成」

モデレーター 愛知産業大学 副学長 西村 雅史

パネリスト 文部科学省高等教育局専門教育課 専門官 今川 新悟氏

国立大学法人 東京学芸大学 教職大学院（大学院教育学研究科）教授 藤野 博氏

岡崎商業高等学校 教諭 平野 蒼氏

小牧工科高等学校 教諭 魚住 惇氏

日進高等学校 教諭 松尾 俊宏氏

碧南工科高等学校 教諭 岡 大輔氏

愛知産業大学 スマートデザイン学科 准教授 大島 直樹

16:20～16:30 ● 総評 文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付参事官補佐 菊地 勇次氏

16:30～ ● 閉会

情報交換会

会場：スチューデントスクエア 1 階

16:30～17:30 ● 情報交換会へ参加される方は、飲食代として当日 500 円を頂戴いたします。

※アルコールのご用意はございません。

■ 学内の食堂・コンビニは夏季休業中となります。
お食事・お弁当は事前購入されることをおすすめいたします。藤川駅道の駅藤川宿及びミニストップ藤川宿店、岡崎駅周辺等をご利用くださいませ。



岡崎おでかけナビ
藤川宿情報



出合いの駅おかしき
岡崎駅情報

